

簡易版 TP（ティーチング・ポートフォリオ）

氏名	福島 浩介
所属機関名	教育学部中等教育学科
職位	教授
在籍年	0.5年

教育の責任

中等教育学科において、国語教育学の教科教育法の指導を担当し、将来の国語科教員の実践的指導力育成を責務としています。また、初年次教育における探究的学習の基礎づくり（大学生として必要とされるスキルと態度の育成）を通じて、学生の主体的学習態度の形成に寄与しています。

教育の理念

各授業においては、以下のような力を学生諸君につけてもらいたいと願って授業を行っています。

国語科教育法関連科目について：

- ・国語教育の本質的な意味と価値への深い理解
- ・生徒の言語活動を豊かにする実践的指導技術
- ・一人ひとりの生徒に寄り添う教育的洞察力

探究ゼミについて：

- ・自ら問いを立て、調べ、考える探究的学習態度
- ・他者との対話を通じて学びを深める協働性
- ・学び続ける意欲と自己調整学習能力

全体として：

将来教員として、生徒の主体性と創造性を引き出し、一人ひとりが自信を持って学び続けられる教育環境を創造できる人材に成長してほしいと願っています。これらの方針は、将来教員となる学生たちが「教える側」として生徒の主体性を引き出せるようになるために不可欠だと考えているからです。34年間の教育現場での経験から、教師が一方的に知識を伝達するのではなく、学習者が自ら考え、探究し、学び続ける姿勢を身につけることが最も重要であることを実感してきました。

特に現代の教育においては、生徒が変化の激しい社会で自立・自律・自走して生きていく力を育成することが求められており、そのためには教員自身がまずその学習姿勢を体現していることが必要です。学生が「自走」できるようになることで、将来彼らが担当する生徒たちにも同様の学習姿勢を伝えることができると考えています。

教育の方法・方針

以下のような項目を目指しています。

- ・ 学生が自立的に主体性を持って学びに取り組めるような環境づくり
- ・ 学生の「自走」を促すエンパワーメント型指導
- ・ 実践的な教育技術の習得を重視した体験型学習
- ・ 国際バカロレア教育での経験を活かした探究的学習の導入
- ・ 個別指導と協働学習のバランスを重視した授業設計
- ・ 学生自身の振り返りと自己評価を重視した学習プロセス

教育の成果

2025年4月着任のため、今後のエビデンス蓄積が必要な項目です。着任後の学期末には、授業アンケート結果、学生の振り返りシート、レポート内容の質的向上、学生の自主的な学習態度の変化などを具体的に記録予定です。

昨年まで中学校・高等学校の専任、大学の非常勤としての経験の中では、論文、著書、講演、教員研修の講師など多数の実績があります。これは当時の生徒のみならず、外部からの評価もあったからこそこのことと考えます。

今後の目標

以下のような項目を実現したいと考えております。

- 国際バカロレア教育の理念と方法を日本の教員養成に効果的に融合させたカリキュラム開発
- 学生の探究的学習能力を段階的に育成する体系的プログラムの構築
- ICTを活用した国語科教育の新しい指導法の研究と実践
- 地域の学校との連携を深め、学生の実践的指導力向上のための協働プログラムの推進
- 学生一人ひとりの成長を可視化し、個別最適化された学習支援システムの確立

根拠資料

昨年までの中等教育に従事していた間の成果としては、論文として、

- 実践事例研究「『言語A：文学（日本語）』の導入としての『国語総合』の授業」『国際バカロレア教育研究』2020年
- 「日本語教育と国語教育の連携の構想」『研究紀要』pp.40-50 千里国際学園研究紀要 2005年
- 「学習者を取り巻く状況変化と国語科教育 多様な背景を持つ学習者に対応する試み 千里国際学園での実践：制度と内容から」『国語教育研究 44号』pp.30-41 広島大学教育学部光葉会紀要 2001年
- 「中学校における日本語文法教育の課程の考察(2)」『研究紀要』千里国際学園研究紀要 1996年
- 「中学校における日本語文法教育の課程の考察」『研究紀要』千里国際学園研究紀要 1995年
- 「『日本語の教育』への構想」『国語教育研究 38号』pp.105-112 広島大学教育学部光葉会紀要 1995年
- 「帰国生と国語（科）教育」『研究紀要』千里国際学園研究紀要 1993年

出版物として、国語科教育関連では

- 「探究」と「概念」で学びが深まる！ 中学校・高等学校国語科 国際バカロレアの授業プラン（国語教育選書）ISBN 9784182859144 明治図書出版 2021年
- 国語教師のための国際バカロレア入門 ISBN 9784469222623 大修館書店 2017年11月への寄稿と、第一学習社の「現代の国語」（2022年）「論理国語」（2023年）の指導書の一部を執筆しています。

探究に関しては、

- 総合的な探究 実践ノート ISBN 9784424906018 増進堂・受験研究社 2022年の編集をし寄稿もしています。

国際バカロレアに関して、

- Theory of Knowledge ISBN 9784907421359 ピアソンジャパン・ネリーズ 2016年1月
- IB 研究成果集 関西学院千里国際高等部 2012～14年度文部科学省の嘱託研究の成果集 2015年

その他、国際理解教育として、

- 全集『国際理解教育と教育実践』第15巻 国語における国際理解教育 ISBN 9784896144024 MT出版 1994年

に寄稿しています。

また、多数のセミナー、教員研修などでの講師を務めています。